

2025年9月9日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 藤 原 弘 治
(コード番号 8439 東証プライム市場)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 河 井 健 吾
(TEL 03-5209-6710)

株式会社AP78による古河電池株式会社に対する公開買付け結果に関するお知らせ

東京センチュリー株式会社（以下「当社」）は、2024年7月23日付プレスリリース「古河電池の株式取得を目的とする、サステナブル・バッテリー・ホールディングスへの出資について」^{*1}において、連結子会社であるTC インベストメント・パートナーズ株式会社（以下「TCIP」）を通じ、株式会社アドバンテッジパートナーズが投資関連サービスを提供するファンドおよび古河電気工業株式会社（以下「古河電気工業」）とともに、株式会社AP78^{*2}（以下「公開買付者」）の親会社であるサステナブル・バッテリー・ホールディングス株式会社（以下「SBH」）に対して出資を行い、公開買付者が古河電池株式会社（以下「古河電池」）の発行済み普通株式に対して金融商品取引法（昭和23年法律第25号およびその後の改正を含む）に基づく公開買付けの開始を予定している旨（以下「本公開買付け」）を公表していました。

公開買付者は、2025年8月8日より、古河電池の株式に対して、本公開買付けを実施^{*3}していましたが、本公開買付けが2025年9月8日をもって終了しましたので、お知らせいたします。本公開買付けの結果に係る詳細は、2025年9月9日付の公開買付者プレスリリース「古河電池株式会社（証券コード：6937）の普通株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」をご参照ください。

また、公開買付者は本公開買付けに係る決済完了後、古河電池の株式併合の実施等により、古河電池を完全子会社化することを企図した一連の取引（以下「本取引」）を行うことを予定しています。公開買付者親会社であるSBHは自動車向け・産業向け鉛蓄電池の製造・販売業等を営むエナジーウィズ株式会社（以下「エナジーウィズ」）の親会社でもあり、本取引後は古河電池およびエナジーウィズの持株会社となります。加えて、本取引後、TCIPによるSBHに対する株式保有割合は約20%となり、SBHは当社の持分法適用関連会社となる予定です。SBHの下で一つのグループとして事業運営を行い、各社間における連携や協業から創出されるシナジーによりさらなる成長・発展ができるものと期待しています。

^{*1}2024年7月23日付プレスリリース「[古河電池の株式取得を目的とする、サステナブル・バッテリー・ホールディングスへの出資について](#)」

^{*2}金融商品取引法に基づく公開買付けおよびその後の一連の手続きにより古河電池の株式を取得し、古河電池を完全子会社化することを目的に設立された特別目的会社。

^{*3}2025年8月7日付プレスリリース「[株式会社AP78による古河電池株式会社に対する公開買付けの開始に関するお知らせ](#)」

以 上